

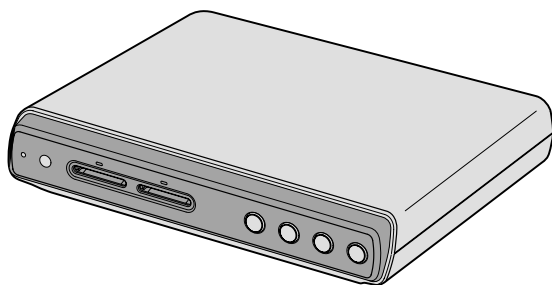
JVC

HD メディアプレーヤー

型名 CU-VS100

取扱説明書

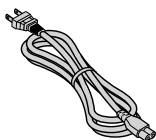
お買い上げありがとうございます。



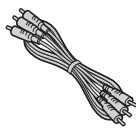
もくじ

● 安全上のご注意	2
● 各部の名称とはたらき	4
本体前面	4
本体後面	4
リモコン	4
リモコンボタン	5
● テレビと接続をする	6
HDMI 入力端子付きテレビと接続をする	6
映像/音声入力端子付きテレビと接続をする	6
● 基本操作	7
SD カードを再生する	7
ファイルやフォルダーの選びかた (動画や静止画の選びかた)	7
コンテンツメニューについて	8
ファイルリストの表示形式を切り換える	9
静止画のスライドショー間隔を設定する	9
静止画と音楽ファイルを同時に再生する	9
● SD カードをコピーする	10
コピー元の SD カードごとコピーする	10
コピー元の SD カードから選んでコピーする	10
● SD カードのフォルダーとファイルの一覧	12
● いろいろな設定のしかた	13
● テレビとの HDMI 連動動作について	14
● 故障かなと思ったら	15
● こんな表示がでたら	16
● ご注意	17
● 静止画表示について	18
● 保証とアフターサービス	18
● 仕様	19

付属品



電源コード



映像/音声コード



リモコン



取扱説明書(本書)、
その他印刷物



ユーザー登録のすすめ

製品のサポート情報、イベント情報等の提供サービスなどをご利用いただけます。
<http://www.victor.co.jp/reg/>


JVC は、日本ビクターのグローバルブランドです。








安全上のご注意










ご使用になるかたや他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

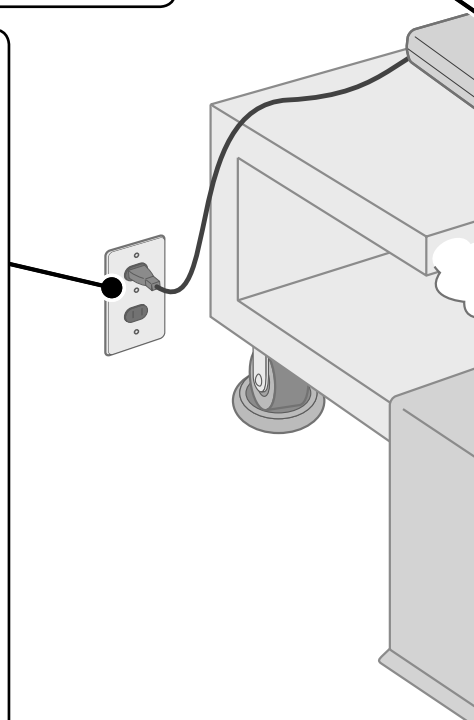
絵表示の説明

注意、警告が必要なこと	禁止されていること	実行して欲しいこと
 一般的注意	 禁止	 一般的指示
 感電注意	 分解禁止	
	 ぬれ手禁止	
	 水場での使用禁止	

 **警告** 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

 分解禁止	分解・改造しない ・火災や感電の原因になります。
 一般的指示	電源コードや機器を接続するときは、電源を切る ・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
 禁止	内部に物を入れない ・通気孔や SD カードスロットなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。
 禁止	通気孔をふさがない ・内部に熱がこもって、火災の原因になります。本機の設置は周囲から 10cm 以上の間隔を開けてください。
 水場での使用禁止	ぬらさない・ふる場などで使用しない ・内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因になります。
 禁止	本機を立てた状態で設置しない ・内部に熱がこもって、火災や故障の原因になります。本機の上下に注意して、水平な状態でご使用ください。
 禁止	不安定な場所に置かない ・ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下や転倒などからけの原因になります。

 禁止	交流 100 ボルト以外での使用やたこ足配線をしない ・火災や故障の原因になります。
 禁止	付属の電源コード以外は使用しない 付属の電源コードを他の機器に使用しない ・火災や感電、故障の原因になります。
 一般的注意	電源プラグは根元まで確実に差し込む ・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
 一般的注意	電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込む ・本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。
 禁止	電源コードを傷つけない ・傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 禁止	電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない ・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ・感電の原因になります。
 感電注意	雷がなったら、電源プラグには触らない ・感電の原因になります。
 禁止	電源コードを抜くときは、コードを引っ張らない ・電源コードが傷つき、火災・感電のおそれがあります。



万一異常が発生したときは

- ・煙が出ている、異臭がする
- ・内部に水や物などが入った
- ・落下などにより破損した
- ・電源コードが傷んだ

電源を切る

電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。

電池について、次のような誤った取り扱いはしない



禁止

- プラス (+) とマイナス (-) のまちがい
- 金属物 (ネックレス、ヘアピンなど) といっしょに携帯・保管する
- 分解、加工、加熱および水中もしくは火中に入れる
- 直射日光が当たる場所や高温 (60℃以上) になる場所に置く

- ・誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因になります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
- ・液漏れした電池は使わないでください。
- ・液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
- ・液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
- ・幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。
- ・破棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。



注意 「人が傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。



禁止

この機器の上に重いものを置いたり、乗ったりしない
・けがの原因や、変形して火災や感電の原因になります。



一般的注意

SD カードスロットに指を入れないように注意する
・けがの原因になります。特に小さなお子様にはご注意ください。



禁止

この機器の上に水の入った容器や植木鉢を置かない
・火災や感電、故障の原因になります。



一般的指示

移動するときは電源プラグや接続コード類をはずす
・コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。



一般的指示

長時間使用しないときやお手入れをするときには、
電源プラグをはずす
・電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグをはずしてください。感電の原因になります。



禁止

湿気やほこりの多いところ、湯気や油煙があたるところでは、
使用しない

・火災や感電、故障の原因になります。

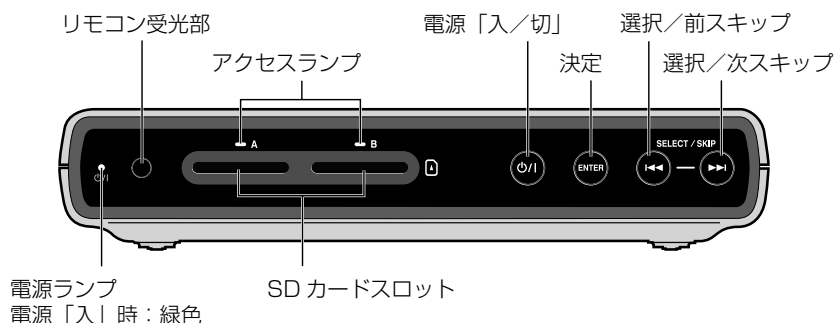


禁止

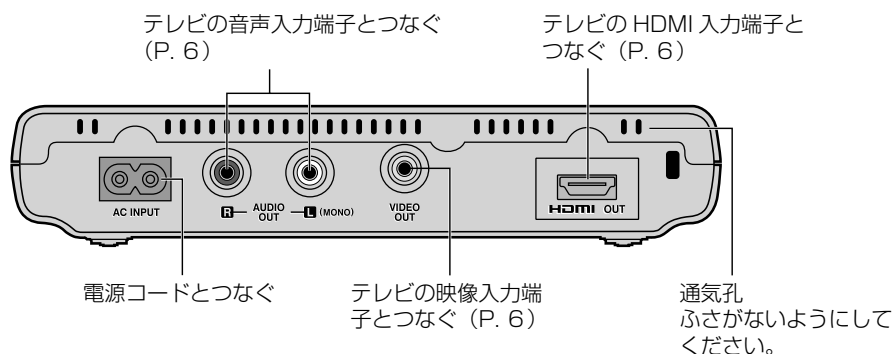
熱源の近くでは、使用しない
・火災や故障の原因になります。

各部の名称とはたらき

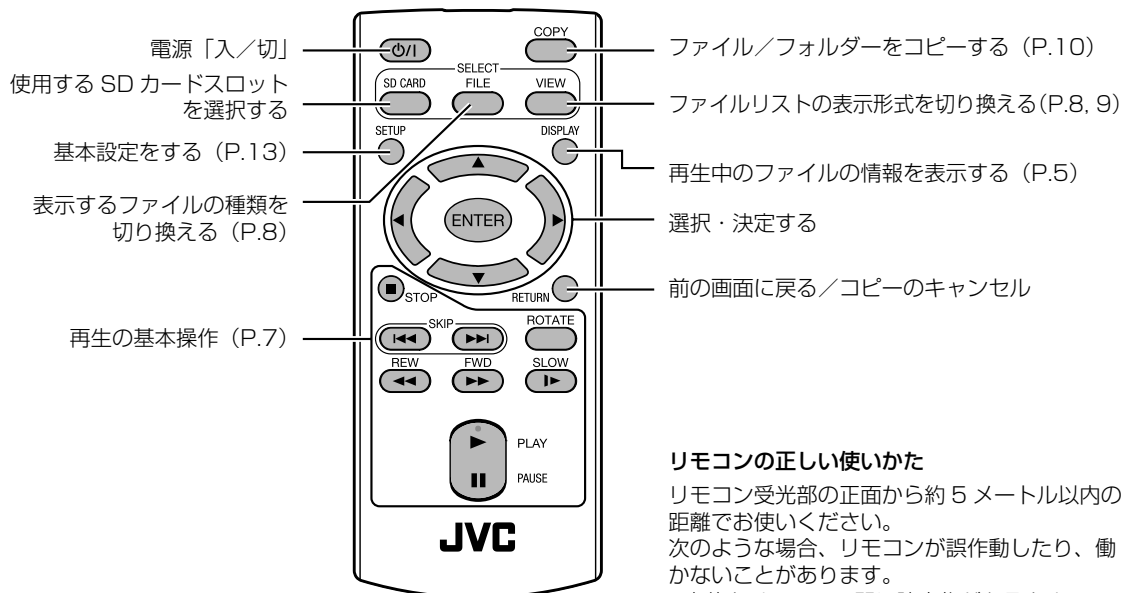
本体前面



本体後面



リモコン



リモコンの正しい使いかた

リモコン受光部の正面から約 5メートル以内の距離でお使いください。
次のような場合、リモコンが誤作動したり、働かないことがあります。

- ・本体とリモコンの間に障害物があるとき
- ・リモコン受光部に直射日光などの強い光があたったとき

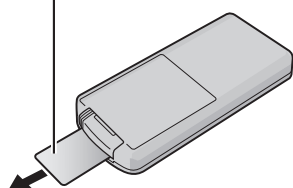
リモコンボタン

リモコンボタン		内容		
		動画再生中	音楽再生中	静止画再生中
 PLAY	再生	一時停止中や早送り、早戻し、スロー中に押すと、通常再生になります。	一時停止中や早送り、早戻し中に押すと、通常再生になります。	一時停止中に押すと、スライドショーを開始します。
 PAUSE	一時停止	再生を一時停止します。 ・一時停止中に SLOW ボタンを押すと、押すごとにコマ送り再生ができます。	再生を一時停止します。	スライドショーを一時停止します。
 STOP	停止	再生を停止します。 ・レジューム機能により、もう一度 PLAY ボタンを押すと、止めたところから再生が始まります。レジューム機能は、本機の電源を切ったり、SD カードを取り出すと、停止位置をリセットします。	再生を停止します。 ・レジューム機能により、もう一度 PLAY ボタンを押すと、止めたところから再生が始まります。レジューム機能は、本機の電源を切ったり、SD カードを取り出すと、停止位置をリセットします。	スライドショーを停止します。
 DISPLAY	画面表示	再生状態などを画面に表示します。もう一度押すと表示は消えます。	—	再生状態などを画面に表示します。もう一度押すと表示は消えます。
 FWD	早送り	早送りをします。押すごとに再生速度が変化します。(音声は出ません)	早送りをします。押すごとに再生速度が変化します。(音声は出ません)	—
 REW	早戻し	早戻しをします。押すごとに再生速度が変化します。(音声は出ません)	早戻しをします。押すごとに再生速度が変化します。(音声は出ません)	—
	スキップ (次スキップ)	次の動画を表示します。	次の音楽を再生します。	次の静止画を表示します。
	スキップ (前スキップ)	一つ前の動画を表示します。	一つ前の音楽を再生します。	前の静止画を表示します。
	選択/決定	—	ファイルを選択したり、選択しているファイルを再生します。	静止画のスライドショー間隔設定に使用します。(P9)
 ROTATE	回転	—	—	静止画を右に 90 度回転します。
 SLOW	スロー	スロー再生をします。押すごとに再生速度が変化します。	—	—

- お知らせ**
- AVCHD 形式で記録した動画ファイルのみ、早送り、早戻し、及びスロー再生のままチャプターをまたぐことができます。(タイトルをまたいだ場合は通常再生になります)
 - リモコンの反応が悪くなってきたら、電池が消耗しています。新しい電池に交換してください。⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。(電池の寿命は、使い方にもよりますが、約 1 年です)
 - レジューム停止中に **STOP** ボタンを押すと、レジューム機能が解除されます。(動画と音楽)

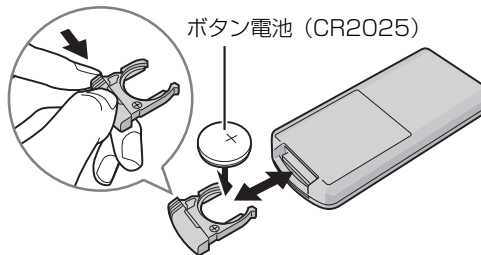
■ はじめてリモコンを使うとき

絶縁シートを引き抜く



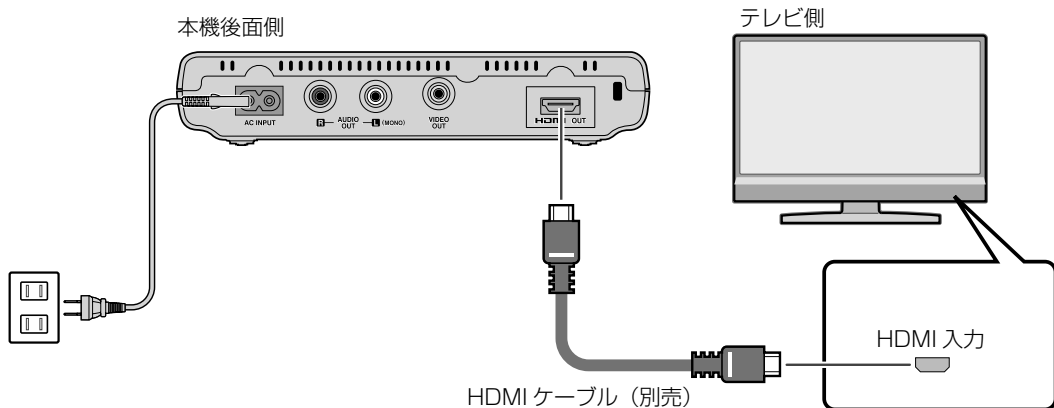
■ 電池を入れ替えるとき

ボタン電池 (CR2025)



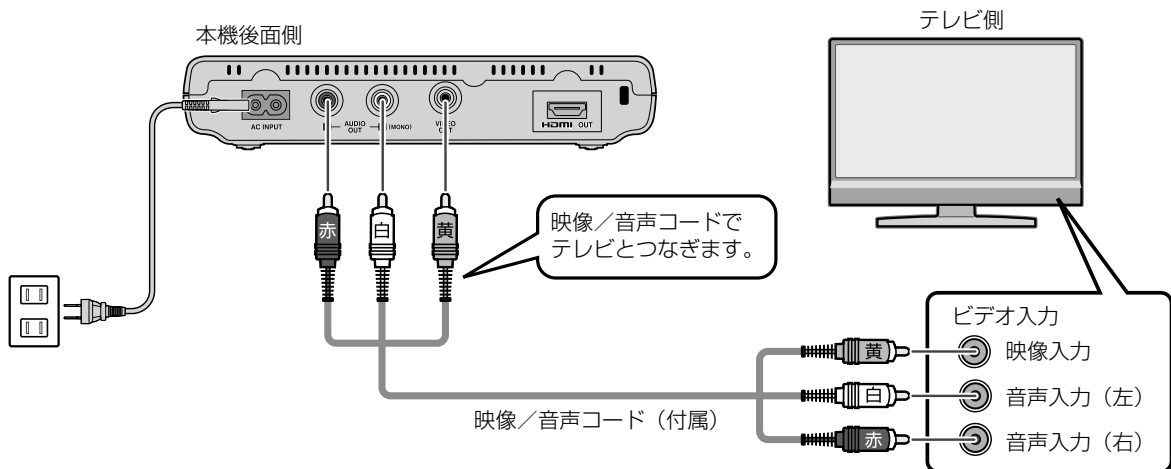
テレビと接続をする

HDMI 入力端子付きテレビと接続をする



お知らせ ・HDMI ケーブルは、より高画質でお楽しみいただくために、カテゴリ 2 対応 (High Speed HDMI Cable) のものをおすすめします。

映像 / 音声入力端子付きテレビと接続をする



基本操作

SD カードを再生する

Everio で撮影した映像を再生できます。

① 電源 (⏻) ボタンを押して電源を入れる

- 電源ランプが緑色に点灯し、テレビ画面にスタートアップ画面が表示されます。

(テレビのスタートアップ画面)

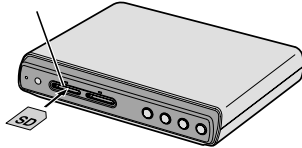


(テレビのコンテンツメニュー画面)

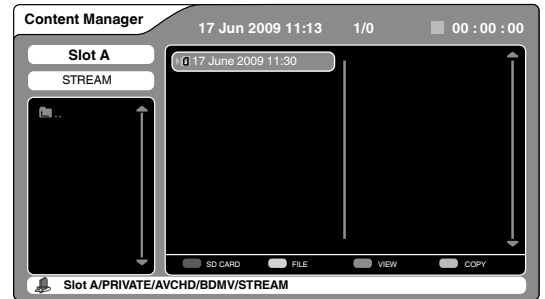
② SD カードを SD カードスロット A に入れる

- しばらくすると、テレビ画面にコンテンツメニュー画面が表示されます。

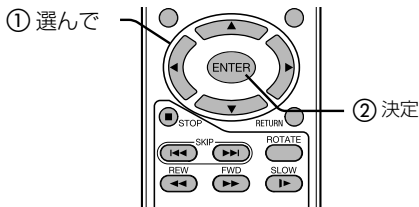
SD カードスロット A



- カチッと音がするまでカードを押す。
- SD カードを取り出す場合は、再びカードを押す。



③ リモコンの ▲/▼/◀/▶ ボタンでファイルを選び、ENTER ボタンを押す



- 再生をやめるには **STOP** ボタンを押す。
- いろいろな再生をするには 早送り、早戻し、スキップ、スロー、一時停止、コマ送りができます。(P.5)
- 静止画を見るには リモコンの ◀/▶ ボタンを押して UP フォルダーアイコンを選び DCIM フォルダーを選びます。

これで再生が始まります !!

ファイルやフォルダーの選びかた (動画や静止画の選びかた)

ビクターの Everio で撮影した SD カードは 12 ページの図のようなフォルダー構成となっています。

コンテンツメニューのフォルダーリストには現在のフォルダー内のフォルダー名が表示されます。ファイルリストには、現在のフォルダー内のファイルが表示されます。

フォルダーリストの操作

選んだフォルダー内のフォルダーが SD カードに記録された順に表示されます。(ファイルを加工したり名前を変更すると順番が変わる可能性があります)

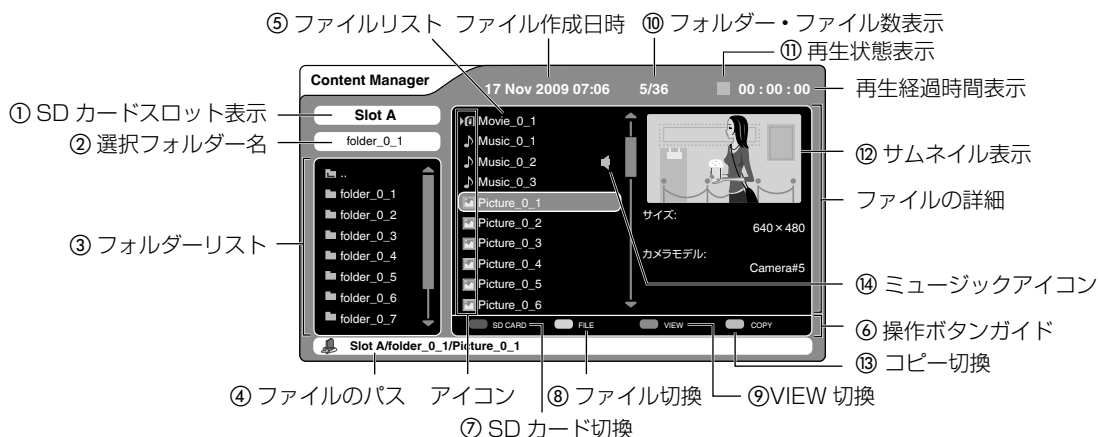
- 選んだフォルダーのファイルを表示させるには表示させたいフォルダーを選び **ENTER** ボタンを押します
- ひとつ上の階層に上がるには UP フォルダーアイコン (⏪) を選び **ENTER** ボタンを押します。

- ファイルリストに移動するには ▶ ボタンを押してカーソルを移動させます。
- AVCHD 方式のコンテンツのフォルダー、SD-VIDEO 方式のコンテンツのフォルダー、DCIM フォルダーを表示しているときに **DISPLAY** ボタンを押すと、それぞれのフォルダーに移動することができます。

ファイルの選択

▲/▼/◀/▶ ボタンで選びます。

- フォルダーリストの一番上のフォルダーを選択している時に、▲ ボタンを押すとファイルリストの一番下のファイルに移動します。ただし、ファイルリストに表示できるコンテンツがない場合は、フォルダーリストの一番下のフォルダーに移動します。



コンテンツメニュー

① SD カードスロット表示

コンテンツメニューが表示しているスロット

② 選択フォルダー名

現在選択しているフォルダー名

③ フォルダーリスト

選択フォルダー名に表示されているフォルダー内にあるフォルダーをSDカードに記録された順に表示します。(100フォルダーまで表示できます)

表示しきれない場合は、スクロールバーが表示され、表示されていないフォルダーがあることを示します。一番上に表示されるフォルダーはUPフォルダーアイコンです。

これを選んで **ENTER** ボタンを押すと一つ上の階層を表示します。

④ ファイルのパス

ここには現在選ばれているファイルの位置が表示されます。

⑤ ファイルリスト

現在選択しているフォルダーにあるファイルがSDカードに記録された順に表示されます。(9999ファイルまで表示できます。ファイル数が多い場合は、ファイルリストに表示するのに時間がかかります。)

右の欄にサムネイル画像を表示させる場合と、リストのみの表示を選ぶことができます。(P.9)

Everio で撮影したSDカードの場合は最初に動画のファイルが表示されます。
 Everio で撮影したSDカードの場合は撮影された日付と時刻が表示されます。

表示しきれない場合は、スクロールバーが表示され、表示されていないファイルがあることを示します。

表示できるファイルがない場合は「No content...」と表示されます。

表示されるファイルは **FILE** ボタンで選択できます。(右記⑧)

⑥ 操作ボタンガイド

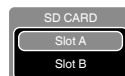
本機の状態に応じてリモコンのSD CARD、FILE、VIEW、COPYの各ボタンが使用できるかどうかを表示します。

- ・灰色のときはそのボタンの操作ができません。
- ・ボタンと同じ色のときはその操作をすることができます。

⑦ SD カード切替

SDカードが挿入されているときに操作できます。SDカードがAのみまたはBのみの場合は現在のスロットを表示するだけで、切り換えることはできません。SDカードが両方のスロットに挿入されているときはスロットを切り換えることができます。

SD CARD ボタンを押し、▲/▼ ボタンで読み込むスロットを選択し、**ENTER** ボタンを押すとスロットが切り換わります。



切り換え後、スロットの情報を読み込んでコンテンツメニューを表示します。

⑧ ファイル切替

ファイルリストに表示させたいファイルの種類を選びます。

FILE ボタンを押し、▲/▼ ボタンでファイルの種類を選択し、**ENTER** ボタンを押すと表示が切り換わります。

選択されたフォルダー内に切り換えたファイルがない場合は「No content...」と表示されます。

「映像」：動画ファイルを表示させます。

「音楽」：音楽ファイルを表示させます。

「画像」：静止画ファイルを表示させます。

「オール」：すべてのファイルを表示させます。

(初期値)



● AVCHD 方式や SD-VIDEO 方式の動画ファイルを表示している場合は、ファイル切替はできません。

⑨ VIEW 切替

ファイルリストにサムネイル表示をさせるかどうかを切り換えます。

VIEW ボタンを押すごとに表示を切り換えます。(P.9)

⑩ フォルダー・ファイル数表示

フォルダーやファイルリストに表示されている総数と現在選ばれているフォルダー・ファイルの番号が表示されます。

現在選ばれているフォルダー・ファイルの番号 / フォルダーリストやファイルリストに表示されている総数

⑪ 再生状態表示

現在の再生状態を表示しています。

- ▶ 再生 通常再生状態を示します。
- ▶▶ 早送り 早送り状態を示します。
マークの横に、+1, +2, +3, +4 の速度のステップ数が表示されます。
- ◀◀ 早戻し 早戻し状態を示します。
マークの横に、-1, -2, -3, -4 の速度のステップ数が表示されます。
- リジュームストップ リジューム停止状態を示します。
- 停止 完全停止状態を示します。
- || 一時停止 一時停止状態を示します。
- ▶▶▶ 次スキップ ▶▶▶ ボタンが押されたときに表示されます。
- ◀◀◀ 前スキップ ◀◀◀ ボタンが押されたときに表示されます。

⑫ サムネイル表示

動画 : 冒頭映像と解像度が表示されます。

静止画 : 静止画と解像度、撮影したカメラ (情報がある場合) が表示されます。

音楽 : 音符のアイコンとアルバム名、アーティスト名、音楽の長さ (情報がある場合) が表示されます。
(MP3 のタグのみに対応します。)

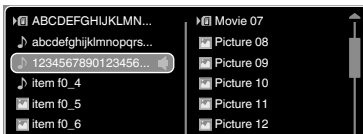
⑬ コピー切替

オールコピーと選択コピーを切替えます。

⑭ ミュージックアイコン

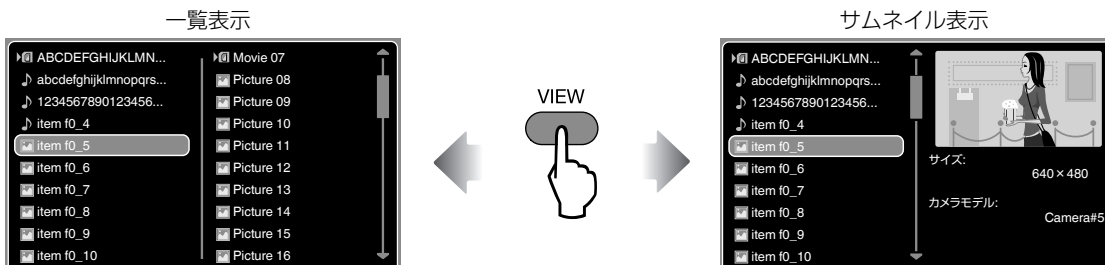
音楽ファイル再生中に表示されます。

音楽ファイルを再生中はファイルリストを移動することができます。



ファイルリストの表示形式を切り換える

VIEW ボタンを押して、ファイルリストの表示形式を切り換えます。一覧表示とサムネイル表示が選べます。



静止画のライドショー間隔を設定する

- 1 静止画ファイルの再生中に **ENTER** ボタン、または ▲/▼/◀/▶ ボタンを押します。
- 2 ▶ ボタンで ⌚ を選択し、**ENTER** ボタンを押します。
- 3 ▲/▼ ボタンでライドショーの表示間隔を選択し、**ENTER** ボタンを押します。
- 4 スライドショーの設定画面から抜けるときは、 を選択し **ENTER** ボタンを押します。



- お知らせ**
- 初期値は「切」() になっています。
 - スライドショーをやめる場合は、「切」を選択してください。
 - 電源を切ると自動的に「切」に戻ります。

静止画と音楽ファイルを同時に再生する

- 1 音楽ファイルを選択して **ENTER** ボタンを押し、再生をおこないます。
- 2 静止画ファイルを選択して **ENTER** ボタンを押し、ライドショーを開始します。
音楽を聴きながらライドショーを見ることができます。
- 3 **STOP** ボタンを押すと、音楽ファイルと静止画ファイルが同時に停止します。

- お知らせ**
- サムネイル表示のときに動画ファイルや静止画ファイルを選択したときは、再生中の音楽ファイルは一時停止します (一覧表示の場合は一時停止しません)。音楽ファイルをふたたび再生させたいときは、**PLAY** ボタンを押してください。
 - 同時再生中に **PAUSE** ボタンを押した場合は、音楽ファイルの再生は一時停止せずに、ライドショーの再生が一時停止します。

SD カードをコピーする

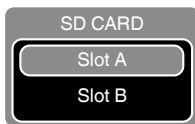
スロットAのSDカードに記録された動画や静止画をスロットBのSDカードにコピーすることができます。

撮影してきた動画をスロットBのSDカードに保存することができます。
残したい動画だけをコピーして保存するとよいでしょう。
スロットBからスロットAにはコピーできません。

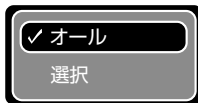
コピー元のSDカードごとコピーする (オールコピー)

準備 テレビと本機の電源を入れる

- 1 コピー元のSDカードをスロットAに挿し、
コピー先のSDカードをスロットBに挿す
- 2 SD CARD ボタンを押し、▲/▼ ボタンで
Slot A を選択し、ENTER ボタンを押す。

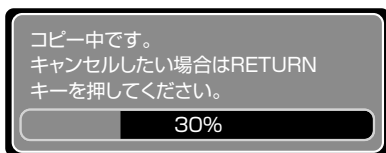


- 3 COPY ボタンを押し、「オール」を選択する。



- 4 ENTER ボタンを押し、◀/▶ ボタンで「はい」
を選び ENTER ボタンを押すとコピーが始
まります。

コピー中の表示がされます。



コピーが終わると「コピーが完了しました」と表示され
ます。

■コピーを止めるには

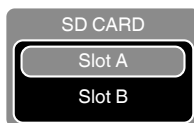
RETURN ボタンを押し、◀/▶ ボタンで「はい」を選び、
ENTER ボタンを押します。

※途中までコピーされていても、コピーされたデータは消
去されます。

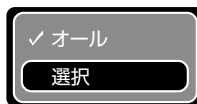
コピー元のSDカードから選んでコピーする (選択コピー)

準備 テレビと本機の電源を入れる

- 1 コピー元のSDカードをスロットAに挿し、
コピー先のSDカードをスロットBに挿す
- 2 SD CARD ボタンを押し、▲/▼ ボタンで
Slot A を選択し、ENTER ボタンを押す。



- 3 COPY ボタンを押し、「選択」を選び、
ENTER ボタンを押す

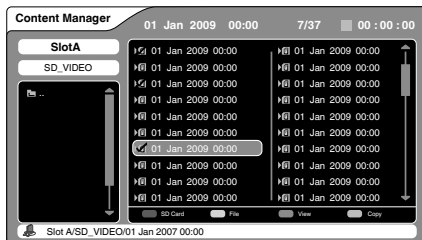


● 中止する場合は RETURN ボタンを押します。

- 4 ▲/▼/◀/▶ ボタンで、コピーしたい動画フ
ァイルや静止画ファイルなどを選び ENTER
ボタンを押す

選んだファイルにはチェックマークがつかます。
手順4を繰り返してコピーしたいファイルを選びます。

- フォルダも選択できます。
- フォルダとファイルは同時に選択できません。
- 中止する場合は RETURN ボタンを押します。(手順
3に戻ります)



- 5 COPY ボタンを押し、「はい」を選び
ENTER ボタンを押すとコピーが始まりま
す。「いいえ」を選ぶと手順4に戻ります)
コピー中の表示がされます。

■コピーを止めるには

RETURN ボタンを押し、◀/▶ ボタンで「はい」を選び、
ENTER ボタンを押します。

※途中までコピーされていても、コピーされたデータは消
去されます。

SD カードをコピーする (つづき)

お知らせ

■オールコピーについて

オールコピーはコピー先の SD カードの状態によってコピーされるフォルダーが異なります。

- 1 コピー先の SD カードに AVCHD 方式、SD-VIDEO 方式や DCF 方式でのフォルダーがない場合。
(ビデオカメラでの使用や本機でのコピーをしていない場合)
⇒コピー先の SD カードに AVCHD 方式、SD-VIDEO 方式や DCF 方式に準拠したかたちでコピーされます。
AVCHD 方式、SD-VIDEO 方式や DCF 方式に対応した再生機器での再生が可能です。(対応した方式のみ)
- 2 コピー先の SD カードに AVCHD 方式、SD-VIDEO 方式や DCF 方式でのフォルダーがある場合。
(ビデオカメラでの使用や本機でのコピーをしている場合)
⇒コピー先の SD カードに CU_VS100 フォルダーを作成しその中のフォルダーにコピーされます。
AVCHD 方式、SD-VIDEO 方式や DCF 方式に対応した再生機器での再生はできません。
※本機での再生には問題ありません。

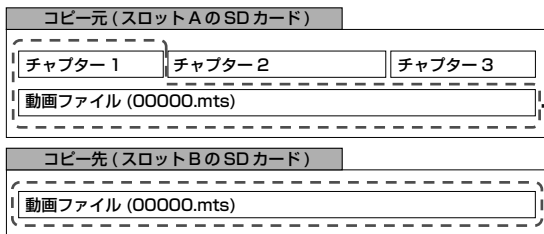
コピーされた SD カードを他の再生機器で使用したい場合は、新しい SD カードにコピーをしてください。

- AVCHD 方式や SD-VIDEO 方式のファイルは、コピー先の表示ではファイル番号が表示されます。

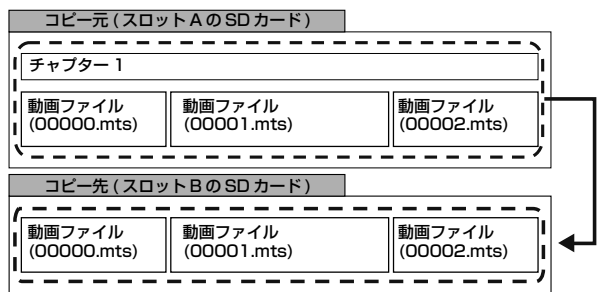
■選択コピーについて

- AVCHD 方式のファイルをコピーしたときは、下記図のようにチャプター 1 のみをコピーしてもチャプター 1 からチャプター 3 までコピーされる場合があります。

Everio で分割や部分コピーをしたファイルを本機でコピーしたとき



Everio でプレイリストを作成したファイルを本機でコピーしたとき



■DCF 方式の静止画コピーについて

- 1 DCF 方式の静止画をコピーするには SD カード内に AVCHD 方式や SD-VIDEO 方式で記録されたフォルダーがない場合、10 ページと同様の操作でコピーをすることができます。
 - Everio で記録された静止画は DCIM フォルダー内の「XXX JVCSO」の中にあります。(P.12)
 - ※ XXX は 100 から始まる連番になっています。
 - ※ DCIM フォルダー内のフォルダー名は撮影したカメラのメーカーによって異なります。撮影したカメラの取扱説明書をご覧ください。
 - DPOF 情報はコピーできません。
 - コピー先の SD カードに DCIM フォルダーがない場合は新しく DCIM フォルダーを作成し、DCIM フォルダー内のフォルダーとファイルがコピーされます。
 - コピー先の SD カードに DCIM フォルダーがすでにある場合は、CU_VS100 フォルダー内に 4桁の 0001 から始まるフォルダーが作成され、そのフォルダーにコピー元の DCIM 内のフォルダーとファイルがコピーされます。

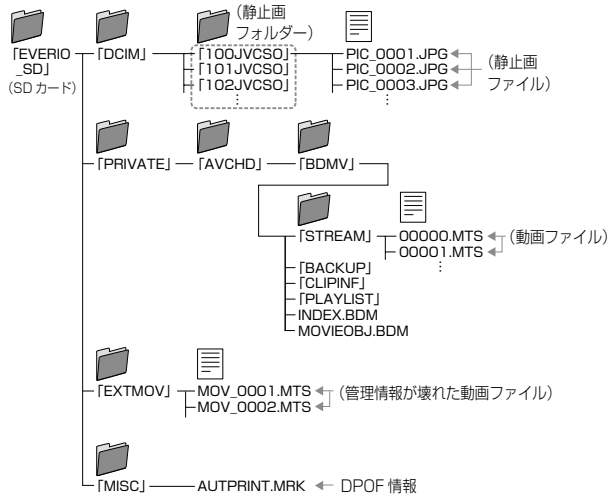
■フォルダー構成が規格に準拠していない動画や静止画と音声ファイルのコピー

- 1 オールコピー
本機が対応しているファイルフォーマットがあるフォルダー構造ごとコピー先の CU_VS100 フォルダー内に 4桁の 0001 から始まるフォルダーが作成され、そのフォルダーにコピーされます。
- 2 選択コピー
選択したファイル、またはフォルダーはコピー先の CU_VS100 フォルダー内に 4桁の 0001 から始まるフォルダーが作成され、そのフォルダーにコピーされます。

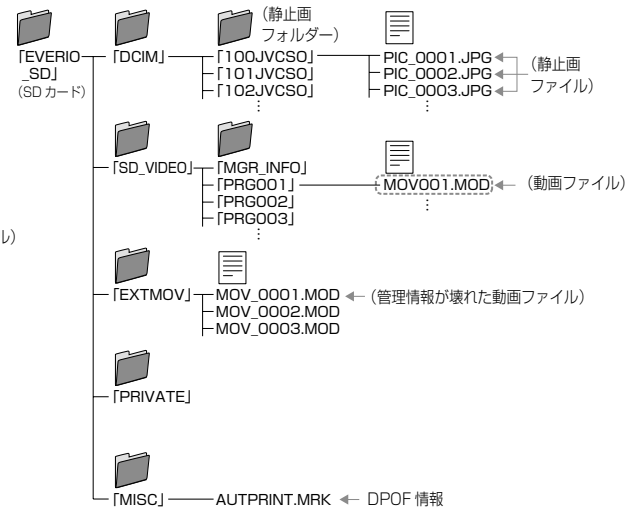
※本機が対応しているファイルフォーマットについては 19 ページの仕様をご確認ください。

SD カードのフォルダーとファイルの一覧

AVCHD 方式ビデオカメラの例

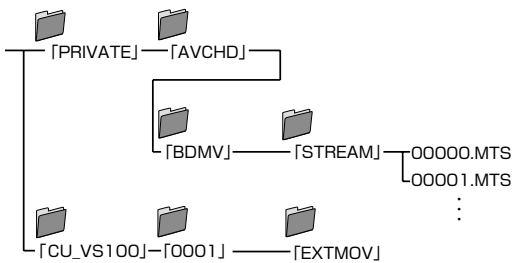


SD-VIDEO 方式ビデオカメラの例

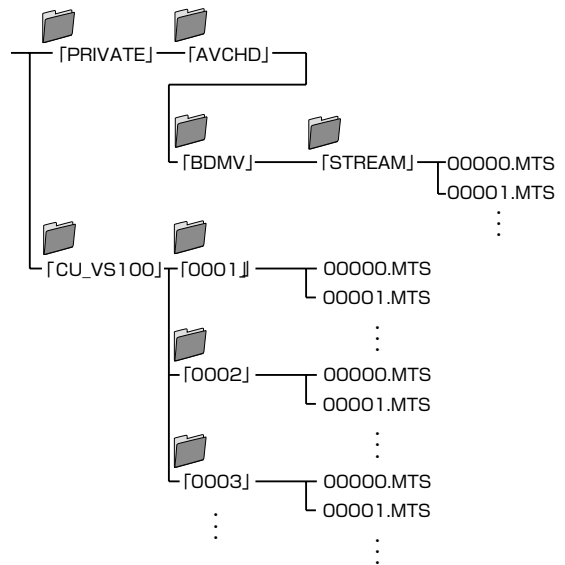


本機でコピーしたときのフォルダーとファイルの一覧

AVCHD 方式ビデオカメラの動画をはじめてコピーしたときの例



AVCHD 方式ビデオカメラの動画を複数回コピーしたときの例



いろいろな設定のしかた

- 1 **SETUP** ボタンを押して、セットアップメニューを表示します。
- 2 ▲/▼ ボタンで設定項目のジャンルを選択し、▶ ボタンを押します。
- 3 ▲/▼ ボタンで設定項目を選択し、**ENTER** ボタンを押します。
- 4 ▲/▼ ボタンで設定し、**ENTER** ボタンで決定します。



ジャンル	項目	設定	詳細
一般	リピート *1	切	リピート再生を行いません。
		入	フォルダー内のすべてのファイルをリピート再生します。 ・ 選択したファイルと同じ種類のファイルのみリピート再生します。 ・ AVCHD で記録した動画ファイルのみ、SD カードスロット A から SD カードスロット B への連続リピート再生も行います。
	HDMI 機器制御	入 / 切	14 ページを参照して下さい。
	Overlay Bitmap	入 / 切	AVCHD Overlay Bitmap*4 表示の入 / 切を切り換えます。
	リセット		設定を購入時の状態に戻します。
映像	テレビ画面 *2	4:3/16:9	接続するテレビに合わせて画面サイズを設定します。(テレビの画面サイズが固定されているときは、本機の設定を変更してもテレビの設定状態で表示されます)
	カラーシステム	NTSC	強制的に NTSC システムに変換して再生します。
		PAL	強制的に PAL システムに変換して再生します。通常は設定しません。
	HDMI	480i/480p/ 720p/1080i/ 1080p	
オート - 480p *3			テレビの推奨解像度で出力します。

お知らせ

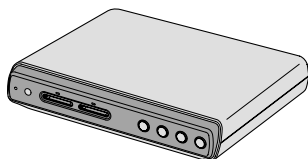
- *1 ファイルによってはリピート再生しない場合があります。
- *2 再生する映像によっては、設定を変更しても効果が出ないことがあります。
- *3 テレビ側の解像度が表示されます。(480p は一例です)
- *4 Everio で撮影したコンテンツの場合、再生時に撮影日時が画面右下に表示されます。

テレビとの HDMI 連動動作について

本機と HDMI CEC 規格に準拠したリンク連動機能対応テレビを HDMI ケーブルで接続すると、以下の便利な機能が利用できます。

準備

- HDMI ケーブルで本機とテレビを接続する (P.6)
- テレビの電源を入れ、セットアップメニューの「HDMI 機器制御」を「入」にする (テレビにより名称は異なります)
- 本機の電源を入れ、セットアップメニューの「一般」 - 「HDMI 機器制御」を「入」にする (P.13)



操作方法 1

- SD カードを入れる (あらかじめ、本機の電源は入れておいてください)
- 自動的に、テレビの入力が HDMI 入力に切り換わる (あらかじめ、テレビの電源は入れておいてください)

操作方法 2

- 自動的に、本機の電源が切れる
- テレビの電源を切る

お知らせ

- 接続するテレビによっては、本機の電源を入れるだけで、テレビの電源が自動的に入り HDMI 入力に切り換わります。
- アンブやセレクターなどを接続したときに正常に動作しないことがあります。「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。
- HDMI CEC (Consumer Electronics Control) は HDMI ケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。
- すべての HDMI 対応機器が HDMI CEC 規格に対応しているわけではありません。非対応機器を接続した場合、本機の HDMI 機器制御は動きません。
- すべての HDMI CEC 対応機器との動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC 対応機器であっても各機器の仕様により搭載機能が異なる場合がありますので、本機との連動機能がすべて動くわけではありません。(お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください)
- 接続機器によっては、意図しない動作をする場合があります。このようなときは、「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。

ご注意

- 電源コードの抜き差しを行ったあとは、「HDMI 機器制御」を「入」にしている場合でも動作を行いません。一度、本機の電源ボタンを押して電源を入れてください。

故障かなと思ったら…

修理を依頼する前に、もう一度、以下の表にしたがってご確認ください。
それでも不具合があるときは、お買い上げ店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

- 正常に動作しないときは本機をリセットしてください。
1. 本体の電源ボタンを 10 秒以上押し続け、電源を切る。
 2. 電源ボタンを押して電源を入れる。


こんなときは		処置
一般	電源が入らない	●電源コードが正しく接続されているか確認してください。(P.6)
	操作ができない	●本体の電源ボタンを 10 秒以上押し、本機をリセットしてください。(本機の電源が自動的に切れます)
	SETUP 中に画面がとまってしまう	
	本機や電源コードが温かい	●長時間ご使用になると、本機や電源コードが温かくなりますが、故障ではありません。 ●異常に熱いときは、電源コードを抜き、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口へご相談ください。
再生	テレビに映像が出ない	●本機とテレビを接続してください。(P.6) ●映像/音声入力端子付きテレビと本機を接続している外部入力に切り換えてください。 ●本機に対応していない種類のコンテンツは認識されません。 ●解像度の設定を見直してください。(P.13) ●本体の電源ボタンとリモコンの SKIP ▶▶▶ ボタンを 2 秒以上押し、本機をリセットしてください(本機の電源が自動的に切れます)。設定を購入時の状態に戻します。
	再生開始までに時間がかかる	●長く記録したり、大きなサイズの画像を撮影したファイルは、再生開始までに時間がかかる場合があります。
	早送り/早戻し再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れることがあります。故障ではありません。
	本機を再生すると、テレビが勝手に切り換わってしまう	●HDMI-CEC 制御機能が働いているためです。本機能を動かなくするには、セットアップメニューの「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。(P.13)
	テレビの電源を切ると、本機の電源も切れてしまう	
	テレビのリモコンを操作すると、本機が勝手に動作してしまう	

こんな表示がでたら…

こんな表示のときは	処置
映像が表示されなくなるかもしれません。この操作を続けますか？	●カラーシステムの設定を変更する際に表示されます。
カラーシステムが変更されました。設定を保存しますか？	
映像が表示されなくなるかもしれません。この操作を続けますか？	●HDMIの解像度を変更する際に表示されます。
解像度が変更されました。設定を保存しますか？	
コピーを開始しますか？	●「はい」を選択するとコピーを開始します。
コピー先に同じフォーマットのコンテンツを検出しました。このまま続けると新たにコピーされたコンテンツは他の機器で再生できない場合があります。コピーを開始しますか？	●コピー先のスロット B に AVCHD, SD-Video, DCF 方式のフォルダーがあります。「はい」を選択すると他のフォルダーに保存されることがあります。詳細は P12 を参照してください。
Slot B の SD カードが認識できません。フォーマットを行いますか？	●スロット B に FAT32 形式以外でフォーマットされた SD カードが挿入されています。消去してフォーマットしても良い場合は「はい」を、消去したくない場合は「いいえ」を選びます。「いいえ」を選んだときは別の SD カードを用意してください。
コピーをキャンセルしますか？	●「はい」を選択するとコピーをキャンセルします。
コピーが完了しました。	●「OK」を選択すると通常の画面に戻ります。
コピーをキャンセルしました。	
フォーマットが完了しました。	
SD カードが挿入されていません。	●SD カードスロット A および SD カードスロット B に SD カードを入れてください。
Slot A の SD カードが認識できません。	●スロット A に FAT32 形式以外でフォーマットされた SD カードが挿入されています。正しくフォーマットされた SD カードを使用してください。
Slot B の SD カードがロックされています。	●スロット B の SD カードのロックを解除してください。
記憶容量が足りません。	●スロット B の SD カードの空き容量が不足しています。別の SD カードと入れ替えてください。
フォルダ数が制限を越えています。	●スロット B の「CU_VS100」フォルダーの中のフォルダー数が 100 個以上あります。パソコンなどを利用してフォルダー数を 100 個以下にするか、別の SD カードと入れ替えてください。
コピーできるコンテンツがありません。	●別の SD カードと入れ替えてください。
コピーするコンテンツを選択してください。	●選択コピーでコピーするコンテンツが選択されていません。コピーしたいコンテンツを選んでください。
コピーエラー	●もう一度やり直すか別の SD カードと入れ替えてください。
フォーマットエラー	
フォーマット中です。	
未対応のコンテンツです。	●このコンテンツは再生出来ません。次のコンテンツを再生する場合は、リモコンの ENTER ボタンを押し「OK」を選択してください。他のコンテンツを選択したい場合は、リモコンの STOP ボタンを押しコンテンツメニュー画面に戻ってください。
CARD INSERTED	●SD カードが挿入されたときに表示されます。
CARD EJECTED	●SD カードが抜かれたときに表示されます。
⊗	●操作をおこなえない行為を意味します。

ご注意

他社製品の登録商標と商標について

- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づいて製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- HDMI (High-Definition Multimedia Interface) と HDMI ロゴ「」は、HDMI Licensing, LLC の商標です。
- AVCHD および AVCHD ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- x.v.Color および x.v.Color ロゴは、商標です。
- 本製品には、株式会社リコーが制作した TrueType フォントを使用しています。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM マークと ® マークを明記していません。
- SD ロゴは商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する範囲でご使用ください。
 - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を再生する場合
 - ・ライセンスをうけた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合詳細については米国法人 MPEG LA, L.L.C. (<http://www.mpegla.com>) へお問い合わせください。

免責事項

万一、データが失われた場合、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

つゆつき（結露）

冷水を入れたコップの表面に水滴が付く現象のことを「つゆつき」（または結露）といいます。つゆつきが発生すると、本機内部や SD カードに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。

- 次のようなときは、つゆつきになりやすいのでご注意ください。
 - ・本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・急に部屋を暖房したとき
 - ・エアコンなどの冷風が直接当たるところに置いたとき
 - ・湿気の多いところに置いたとき
- つゆつきになりそうなときは、SD カードを取り出してあらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

日頃のお手入れ

お手入れのまえに、電源コードを取りはずしてください。

- ホコリなどは乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。コンセント部分にホコリがたまると、発煙や火災の危険がありますのでご注意ください。
- 汚れがひどい時は、中性洗剤を薄めた洗浄液に雑巾を浸し、固く絞って拭き、その後、乾いた布で拭き取ってください。
- お手入れ時には、リモコン・本機に強い衝撃を与えないようご注意ください。

静止画表示について

表示できる静止画サイズには以下のような制限があります。

		横の画素数（ピクセル）		
		31 以下	32 以上 6,048 以下	6,049 以上
縦の画素数 （ピクセル）	31 以下	-	-	-
	32 以上 10,000 以下	-	○※1	-
	10,001 以上	-	-	-

※1：総画素数が 24 メガピクセルを超える場合は表示されません。

※2：HDMI 解像度の設定値以上の静止画は変換して表示されます。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合（持込修理）

「故障かなと思ったら…」(P.15) や「こんな表示が出たら…」(P.16) に従って、まずご確認ください。ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ず電源コードを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。本機や付属品の万一の不具合により、正常に再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。

ご連絡いただきたい内容

- 1.品名：HD メディアプレーヤー
- 2.型名：CU-VS100
- 3.お買い上げ年・月・日
- 4.故障の状況（できるだけ具体的に）
- 5.ご住所・お名前・電話番号

保証書（別添付）

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。

性能部品の最低保有期間

性能部品は製造打ち切り後、最低 8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証期間中は

保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●ご不明な点や修理に関するご相談は…

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口案内」（別紙）にご相談ください。

- 5 年に 1 度は内部の点検を販売店にご相談ください
湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

日本ビクター株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

外形寸法	193 × 36 × 148 mm (幅×高さ×奥行き)
質量	約 490 g (電源コード、専用接続ケーブルを含まず)
電源	AC100V、50Hz/60Hz
動作環境	許容動作温度：5℃～40℃ 許容保存温度：-20℃～60℃
対応 SD カード	SD/SDHC 詳しくは下記をご覧ください。
映像出力端子	1.0 V 75 Ω (ピンジャック)
音声出力端子	2.0 Vrms (ピンジャック)
HDMI 出力端子	19ピン 映像：1080p/1080i/720p/480p/480i (DVI-D との互換は保証するものではありません) 音声：2CH PCM / ビットストリーム
消費電力	7.0W (AC 100V)
待機時消費電力	0.3W (AC 100V)

写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。

実物とは多少異なりますのでご了承ください。

外觀および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

本機をご使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。

This unit can not be used in foreign country as designed for Japan.

本体底面に定格ラベルが付いています。

本機には SD カードスロットが 2 基備わっています。それぞれのスロットの機能は以下の通りです。

SD カード スロット	再生	フォーマット	追記 (コピー)	ファイルの削除	ファイルの編集
A	○	×	×	×	×
B	○	○ (FAT32 のみ)	○	×	×

再生可能なファイルタイプ

動画		
フォーマット	拡張子	フォーマット制限
AVCHD	.m2ts / .mts	(映像) MPEG-4 AVC / H.264 (音声) Dolby Digital
SD-Video	.tod	(映像) MPEG-2 TS (音声) MPEG-1 Audio Layer2 2ch
	.mod / .mpg / .mpeg	(映像) MPEG-2 PS (音声) Dolby Digital
H.264	.mov	(映像) MPEG-4 AVC / H.264 (音声) AAC

音楽		
フォーマット	拡張子	フォーマット制限
WAV	.wav	サンプリング：44.1kHz
MP3	.mp3	サンプリング：32kHz, 44.1kHz, 48kHz

静止画		
フォーマット	拡張子	フォーマット制限
JPEG	.jpg / .jpeg	最大解像度：18 ページを参照してください。

- お知らせ**
- 全てのファイルについて再生を保証するものではありません
 - プログレッシブ JPEG は再生することができません。

推奨 SD カード

SD/SDHC	メーカー	Panasonic / Sandisk / Toshiba / ATP
	最大容量	2GB (SD)/4GB～32GB (SDHC)
	Class	4 または 6

- お知らせ**
- 使用する SD カードによっては、ご利用いただけない場合や、本機の性能を十分に発揮できない場合などがあります。推奨 SD カードのご利用をおすすめします。

■製品についてお困りのことがありましたら・・・

「故障かなと思ったら・・・」(P.15)
「こんな表示がでたら・・・」(P.16)
をお読みいただき、動作をご確認ください。

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
<http://www.jvc-victor.co.jp/dvmain/support/>

取扱い方法などのご相談

お客様ご相談センター

 **0120-2828-17**

●携帯電話・PHSからは、次の電話番号をご利用ください

電話：(045) 450-8950 FAX：(045) 450-2275

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、またはビクターサービス修理受付センターにご相談ください。
修理受付センター 電話：0800-800-9928

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、P.18をご覧ください。

日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2009 Victor Company of Japan, Limited

